

令和 6 年度

東松山市立桜山小学校

交流体験



第 5 学年

特 色

- 桜山小学校では、令和 3 年度から県内希少野生動植物種のサワトラノオ（サクラソウ科）の生息域外保全に取り組んでいる。毎年 11 月頃、同じくサワトラノオの保全に取り組んでいる嵐山町立嵐山幼稚園の年長さんが来校し、5 年生のリードでサワトラノオの苗の植替え交流会を行っている。初対面でははじめはお互いに緊張した様子だったが、同じ作業を一緒に行うことですぐに打ち解け合い、最後は別れを惜しんでいた。

児童の感想

- この交流でさらにサワトラノオの貴重さを感じることができた。
- 絶滅危惧のランクが下げられるように努力したい。
- 小さい子とのコミュニケーションが上手になった気がする。
- 幼稚園の子が静かに話を聞いていてえらいなと思った。

成 果

- サワトラノオの希少性を再認識するきっかけになった。
- 教えることの難しさと楽しさを学ぶよい機会になった。
- 小さい子をリードして活動する責任感と達成感を味わえた。
- 同じ植物を保護する「なかま」の存在を実感することができた。